

## 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 環境システム学専攻 教員（教授）公募

### 1. 採用人員

東京大学 大学院新領域創成科学研究科 環境システム学専攻 地域環境システム学講座  
環境安全工学分野 教授 1 名

### 2. 公募の趣旨

環境システム学専攻では、大気圏、水圏、地圏、生物圏、地球に関わる様々な環境を、物質、エネルギー、プロセス、情報、環境リスクの視点からシステムとして捉え、必要な統合化技術および要素技術を確立するための研究と教育を目指している。

環境安全工学分野は、環境問題や災害・安全に対して、対象とする問題の構造化、人間社会・自然環境に及ぼす影響を、工学的・システム論的アプローチを通して総合的に研究し、環境保全・防災・安全管理の確立に関わる研究教育を担う学際的な分野である。

本公募では、社会システムにおける安全評価や現代社会が抱える災害の激甚化への対応・有効な安全対策、環境への影響に対し、新たな環境安全工学の方法論を切り拓き、学際的な環境システム学の発展に貢献できる研究者を求める。国際的かつ学際的な視点から、自然界と人間界の相互作用を環境システムと捉え、環境問題の解決に向けた研究を精力的に推進し、研究成果の社会実装やアウトリーチ活動にも意欲的な人材を歓迎する。

### 3. 応募資格

- (1) 博士の学位を有し、前項に記載の専門分野において優れた研究実績を有するとともに、今後の研究に関する明確な構想を有すること。
- (2) 大学院および学部における教育・研究指導に熱意を有すること。
- (3) 研究・教育・管理運営に支障のない日本語能力および英語能力を有すること。
- (4) 他の教員と協力し、環境システム学専攻の教育・研究および組織運営に積極的に参画する意欲を有すること。

### 4. 採用条件

- (1) 着任時期：2027 年 4 月 1 日以降（応相談）
- (2) 勤務場所：東京大学柏キャンパス
- (3) 任用期間：期間の定めなし。55 歳を超えてからは任期制に移行する。再任は 1 回に限り認められ、任期は最長 5 年とする。なお、任用時に 55 歳を超える場合は、60 歳に達する年度の末日までを任期とし、再任は一回に限り認められ、任期は最長 5 年とする。
- (4) 試用期間：採用日から 6 か月
- (5) 勤務時間：専門業務型裁量労働制を適用し、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなす。
- (6) 休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12 月 29 日～翌年 1 月 3 日）

- (7) 休暇：年次有給休暇、特別休暇等
- (8) 給与：学歴・職務経験等を考慮のうえ、本学の規定により決定する。諸手当は本学の定めによる。
- (9) 加入保険：文部科学省共済組合、雇用保険

## 5. 提出書類

- (1) 履歴書（東京大学統一様式による。様式は以下から入手できる。）  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
- (2) 研究業績リスト（査読付き論文、その他の論文、著書、総説・解説等を区分して記載すること。）
- (3) 主要業績 5 編（電子ファイル）
- (4) これまでの研究活動実績（社会貢献活動、国際共同研究、競争的研究資金の獲得状況、受賞歴等を含め、自由形式で記載すること、A4 判 2 ページ以内）
- (5) 着任後の教育・研究に関する抱負（A4 判 2 ページ以内）
- (6) 応募者について照会可能な方 2 名以内の氏名、所属、連絡先

## 6. 公募期限

2026 年 10 月 29 日(木曜日)17 時（日本時間）必着

## 7. 提出書類送付先

提出書類(1)～(6)を一つの PDF ファイルにまとめ、以下のリンクからアップロードしてください（郵送不要）。

[https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfsother\\_ENVSYS\\_ESE\\_Prof](https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfsother_ENVSYS_ESE_Prof)

アップロード確認後、担当者より受領確認のメールをお送りします。3 営業日以内に確認メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

## 8. 問い合わせ先

東京大学大学院新領域創成科学研究科 環境システム学専攻 専攻長 戸野倉 賢一  
E-mail : tonokura[at]edu.k.u-tokyo.ac.jp（送信の際は [at] を @ に変更してください。）  
※メールの件名は「環境システム学専攻教員公募について」としてください。

## 9. 募集者

国立大学法人東京大学

## 10. 選考方法

書類選考の後、若干名の候補者を対象として面接を実施します。面接は対面（状況に応じてオンライン）で実施します。対面の場合の旅費は応募者の負担とします。

#### 11. 着任後の担当予定

本公募で採用された教員は、本学工学部化学システム工学科の教育にも携わっていただく可能性があります。

#### 12. 受動喫煙防止措置の状況

敷地内は禁煙（屋外に喫煙場所あり）。

#### 13. その他

取得した個人情報、本公募に係る選考以外の目的には使用しません。

本学はダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン (DEI) の推進に取り組んでいます。詳細は以下をご参照ください。

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/actions/diversity-inclusion.html>

採用時点で外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合には、外国為替及び外国貿易法（外為法）の規定により、一定の技術の共有が制限され、本学教職員としての業務遂行に支障を来す可能性があります。このような場合には、当該契約・利益について、職務遂行に支障のない範囲に調整していただく必要があります。

また、教員採用に当たっては、令和 5 年 9 月 29 日付 5 文科高第 958 号通知「セクシュアルハラスメントを含む性暴力等の防止に向けた取組の更なる推進について」に基づき、学生に対するセクシュアルハラスメント・性暴力等を理由とする懲戒処分歴等について確認を行います。